

INTER BEAUJOLAIS Communiqué de presse 2017

ボジョレワイン委員会 2017年6月29日付けプレスリリース

2017年ヴィンテージ**幸先のよいスタート！**

Photo prise le 27 juin à Liergues © Inter Beaujolais

1月以来、ボジョレ地区は日照に恵まれ降雨量も理想的な、完璧に近い天候に恵まれた。ぶどう樹の植物的なサイクルは滞りなく、降り注ぐ太陽のもとで進むことができた。現時点では、2017年はここ40年で2番目に日照時間が長い（2011年に次いで）。

開花も完璧な状態で進み、来る2017年ヴィンテージが最高のものとなることを予測させる。開花の進みは素早く（平均10日のところ、7日）、6月6日頃に完了した。これは2015年よりは1日遅いが2016年より18日早い。

現在、最も早熟の区画では果粒の肥大が終了している。

ぶどう畠をまわった際に決定的に見られたことは、ぶどう樹が素晴らしい、畠の衛生状態は非の打ちどころがないということである。春に定期的に雨が降ったおかげで、葉は緑色でよく機能しており、このためにぶどうは良く熟すことができる。

造り手にとって毎年のヴィンテージに似たようなものはない。ぶどう畠での日々の管理と特別な注意が必要とされた2016年の後、2017年は現在のところ、より穏やかで落ち着いている。これから続く数週間がとても良いヴィンテージとなるだろうという予測を、確固としたものにすることを願いたい。

ボジョレの2900軒のネゴシアンとドメーヌが、この素晴らしいぶどうを最大限に活用できることは間違いない。